

こうせいじん通信

URL: <http://www.koseiin.or.jp>

第6号 平成 22年 5月発行

函館市地域包括支援センター 厚生院

発行責任者 松野 陽



所長 松野 陽

皆様こんにちは。昨年から今年にかけてたくさん降った雪もようやく姿を消し、日々刻々と春の訪れを感じる季節となりました。私事ですが、今年初の地元産「行者ニンニク」を食し、春の訪れを実感しているところであります。

さて、いよいよ平成22年度がスタートしました。新年度を迎えるにあたり、当センターでは大きな変化がありました。それは待望の職員の増員が叶ったことです。同時に人事異動などで職員の入替わりもあり、職員数はランチ花園を含め15名となり、そのうち新任の職員が6名という新たな体制で今年度を迎えました。

この増員は、函館市が地域包括支援センターの機能をより強化する為、円滑な事業の展開が可能となるよう、高齢者人口の多い地域や高齢化率の高い地域にある地域包括支援センターを対象として実施しました。当センターが担当する函館市東中部地域も対象となり、この度の増員となっております。新任の職員共々、さらなる地域福祉に貢献出来るよう取り組んで行く所存です。今後とも宜しくお願い申し上げます。

今号では『生活に役立つような情報』を取り上げていますので、参考にさせていただければ幸いです。また、新任職員の紹介も行なっております。何かの機会にお目にかかった際は、お気軽に声を掛けてください。

この広報誌が皆様のお役に立てることを願い、今号発行のご挨拶とさせていただきます。

函館市地域包括支援センター厚生院

〒042-0955

函館市高丘町3番1号

(介護老人福祉施設 函館百楽園内)

TEL 0138-57-7740

FAX 0138-57-7746



函館市地域包括支援センター厚生院 ランチ花園

〒041-0843

函館市花園町31番4号

(市住花園団地4号棟1F

デイサービスセンター花園内)

TEL 0138-56-5695

FAX 0138-52-2306



窓口相談

月曜日～土曜日

9:00～17:30

(日曜日は定休)

休日・夜間は携帯電話へ転送しており、お急ぎの場合など、ご相談をお受けしております。

函館市地域包括支援センター厚生院の担当地域 (東中部地区)

川原町	深堀町	駒場町	広野町	湯浜町	戸倉町	湯川町1～3丁目	榎本町	花園町
日吉1～4丁目	上野町	高丘町	滝沢町	見晴町	鈴蘭丘町	上湯川町	銅山町	旭岡町
西旭岡1～3丁目	鱒川町	寅沢町	三森町	紅葉山町	庵原町	亀尾町	米原町	東畑町
鉄山町	蛾眉野町	根崎町	高松町	志海苔町	瀬戸川町	赤坂町	銭亀町	中野町
石倉町	古川町	豊原町	石崎町	鶴野町	白石町			

東中部地区高齢人口(65歳以上人口)・・・17,686人 高齢化率・・・28.6%(平成22年3月現在)

元気に年を重ねるために！

近年、高齢化が進み、介護の問題はマスコミや新聞で毎日のように取り上げられています。老化は避けられないものですが、スピードを抑える事は出来ると言われています。

高齢期を迎える上で望む事は何でしょうか？

『なるべく人のお世話になりたくない』

『自分の事は自分でやりたい』と言う事は、よく耳にします。

ちょっとしたきっかけで老化は進むと言われています。また、気付かないうちにおきている場合もあります。右のような事はありませんか？

特定健康診査と生活機能評価

“健康診断”は高血圧や糖尿病、がん等病気の早期発見・悪化予防のために行なわれていることは、皆様ご存知のことと思います。

病気は避けて通りたいですね。

病気の予防と同じように、『介護が必要な状態になること』を予防して、いきいきと生活していけると良いですね。

保健所・医師会健診センター・町会巡回健診・各指定医療機関で行なう“特定健康診査”と同時に

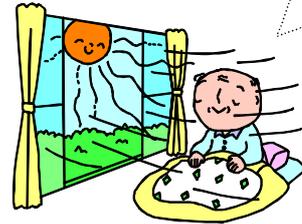
65歳以上の方には“生活機能評価”を実施します。“生活機能評価”では、介護が必要になるかもしれない、ちょっとしたきっかけを発見します。その結果、何らかの取り組みが望ましいと判断された方に、介護予防のための教室を紹介しています。関心のある方は、当センターまでお問い合わせください。

こんなことありませんか？



この一年間にちょっとした段差でつまづきやすくなったり、転んだことがある。

風邪を引いて、大事をとって家で養生して数日後、何をするのもおっくうに感じる。



半年前に比べ硬い物が食べにくい。



～函館市高齢者見守りネットワーク事業で～

訪問活動中です！



「高齢者見守りネットワーク事業」は、函館市が進める高齢者の孤立を防ぐ為地域住民が主体的に高齢者を見守る事ができる地域づくりを目指す活動です。

具体的には、地域包括支援センターが、民生委員さんや町会関係者の皆様方にご協力を頂きながら、地域の65歳以上で一人暮らしの方のお宅を訪問し、ご相談を受けながら安心して生活が出来るように見守り体制を作っていく活動です。

ひとり暮らしで困っている事はありませんか？

今は大丈夫よ…でも、実際にヘルパーさんを頼む時はどうしたらいいの？



主任ケアマネジャーからのお知らせ

当センターでは、地域のケアマネジャーと定期的に懇談会を開催し、情報交換を行っています。前年度から、地域での生活に役立つような情報を集めた「サービスマップ作り」に協同で取り組んでおり、今回はその中から何点かの情報をお知らせいたします。

【介護帰省パス】

介護の為に遠方から通うご家族の航空運賃が割引になる制度があります。

【警察総合相談電話番号】

全国どこからでも《#9110番》で警察の総合相談窓口につながります。防犯・暴力・交通に関する困りごと悩み事など、[緊急でない]相談を受け付けています。

【シルバー割引】

65歳以上の方の列車運賃や航空運賃が割引になる制度があります。

【低床バスサービス】

路線バスの乗り降りが大変な方に対して乗車予定のバスを「低床バスで」と頼む事が出来ます。事前の申し込みが必要です。

【宅配サービスいろいろ】

食品・日常雑貨・処方薬・紙おむつ・補聴器の電池など。



内容についての詳細は、当センターまでお気軽にお問い合わせ下さい。
担当 主任介護支援専門員 中村・須田

高齢者の生活に役立つような耳よりの情報があれば、細かなことでもかまいませんので、ぜひ当センターまでご一報ください！

〒910-0101 福井県福井市高野町3番1号
函館市地域包括支援センターは

厚生院

です。

住所 函館市高野町3番1号
(JR函館百楽駅前)
電話 57-7740



「函館市地域包括支援センター厚生院」の機関が開設し、生活状況等についてお問い合わせいただけます。

※ 訪問の必要がある地域包括支援センター職員は、身分証を提示していただきますので、ご確認ください。

函館市地域包括支援センター厚生院の職員一覧

管理者・主任ケアマネジャー	松野
保健師	印旛
保健師	福原
社会福祉士	佐々木
事務員	鈴木

センター職員が訪問する前に函館市からこのような書類が送付されます。

平成20年度は上野町、平成21年度は戸倉町・高丘町・広野町と進めてきました。今年度も順次訪問を進め、平成23年度には東中央地区内での訪問終了する予定です。

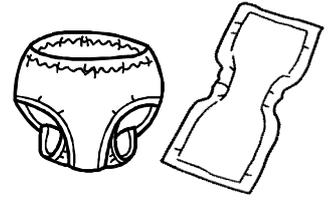
ぜひ皆様の地域に伺った際には、御協力をお願い致します。

ご不明な点は
当センター (Tel 57-7740)
市介護高齢福祉課 (Tel 21-3025)

までお問い合わせ下さい。

家族介護用品給付サービスについて（紙おむつの給付）

函館市は、在宅での寝たきりや認知症の高齢者を抱えるご家族に対し、身体的、精神的、経済的な負担の軽減を図る事を目的として、介護に必要な介護用品（紙おむつ）を給付しています。



利用に関しての条件

- (1) 紙おむつを利用する方が要介護4・5の認定を受けている。
- (2) ご本人が前年度市民税非課税となっている。
- (3) ご本人を介護しているご家族の世帯が市民税非課税となっている。

※ 上記の3つの条件を全て満たす必要があります。

～その他以下の条件があります。～

- (4) 介護保険施設に入所していない。
- (5) 紙おむつを持ち込める病院に入院している。

オムツ利用券は半年分しか届きません。継続が必要な場合には、3月と9月に「現業確認書」という書類が届くため、その書類を函館市に提出をする必要があります。

相談から給付までの具体例

- ① 包括支援センターの職員がご本人宅（もしくは病院等）へ訪問。ご本人・ご家族の生活状況を聞き取ります。その後、申請書類を準備し、市役所へ申請します。



- ② 申請が許可されると、ご家族に対して「オムツ利用券・事業所一覧・承認通知書・説明書」が送付されます。



- ③ ご家族は、事業所一覧から一事業所を選び、電話にて注文。6,250円分の紙おむつ・紙パンツ・尿取りパットなど組み合わせて注文が出来ます。



- ④ 事業所より、ご家族宛に紙おむつ等が配達されます。病院への配達も可能です。

新しく6名の職員が仲間入りしました。

頑張りますので
宜しくお願いします。

支援相談員 海老名孝治

早く仕事を覚える
ように頑張ります。

介護支援専門員 三上雅久

まだまだ未熟ですが
一生懸命頑張ります。

支援相談員 小林沙貴

宜しくお願い致します。
頑張ります。

介護支援専門員 山崎久美子

地域の方々の為に
精一杯頑張ります。

支援相談員 森 健二

電話対応を上手く出来る
ように頑張ります。

事務員 川崎華奈恵

三上 松野 佐々木 大井川 森(貴)



中段左から 須田 印牧(かねまき) 森(健) 海老名 小林
下段左から 中村 三好 川崎 福原 山崎

～厚生院のスタッフです～

編集後記

今年も春がやってきました。ふきのとう・アイヌねぎ・ふき・たらんぼと次々と山菜が芽吹いてきます。今年も、自然を満喫したい私です。今年もこうせいいん通信宜しくお願いします。

編集委員 森・中村